

平成22年度特別交付税について

1 全国の状況

平成22年度の特別交付税の全国総額は、1兆317億87百万円で、前年度に比べ、825億26百万円（8.7%）の増となっている。

本年度交付額のうち、道府県分は1,444億53百万円（対前年度比18.5%増）、市町村分は8,873億34百万円（対前年度比7.2%増）となっており、市町村分のうち、市分は6,230億21百万円（対前年度比7.1%増）、町村分は2,319億72百万円（対前年度比7.3%増）となっている。

2 本県の状況

県分及び市町村分を合わせた本県総額は、264億3百万円で、前年度に比べ、16億93百万円（6.9%）の増となっている。

なお、本年度の配分額は、東北6県では最高額となっている。

(1) 県分

本県に対する配分額は、39億2百万円で、前年度に比べ2億20百万円（6.0%）の増となっている。

(2) 市町村分

本県市町村に対する配分額は、225億1百万円で、前年度に比べ14億73百万円（7.0%）の増となっている。このうち、市分は、137億91百万円で、前年度に比べ9億42百万円（7.3%）の増、町村分は、87億10百万円で、前年度に比べ5億31百万円（6.5%）の増となっている。これは、全国総額が伸びたことに加え、除排雪経費及びホタテガイ高水温被害対策等に対する措置による影響が考えられる。